

GIANT CREST FLOTRAC

リアサスペンション

取扱説明書

目次

1.はじめに.....	2
2.各部名称.....	3
3.仕様.....	4
4.取り付けと取り外し.....	5
取り付け.....	5
取り外し.....	6
5.調整.....	7
サスペンションポンプの使用.....	7
圧カレバー.....	8
リバウンド調整ノブ.....	9
6.初回セットアップ - シンプルな手順.....	11
7.初回セットアップ - 標準の手順.....	12
8.トークンの取り付け.....	15
9.メンテナンス間隔.....	18
10.品質保証規定.....	19

1.はじめに

GIANT CREST FLOTRAC リアサスペンションをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。GIANT CREST FLOTRAC は、当社独自の MAESTRO と FlexPoint サスペンションシステムとの組み合わせることで、最も効率よく動作するよう専用に設計されています。

GIANT CREST FLOTRAC は最新のエアスプリングデザインにより、効率よく走るためのカスタムチューンが可能です。軽量ながらも堅牢な GIANT CREST FLOTRAC は、難しいトレイルを楽に走破できる最適なツールです。

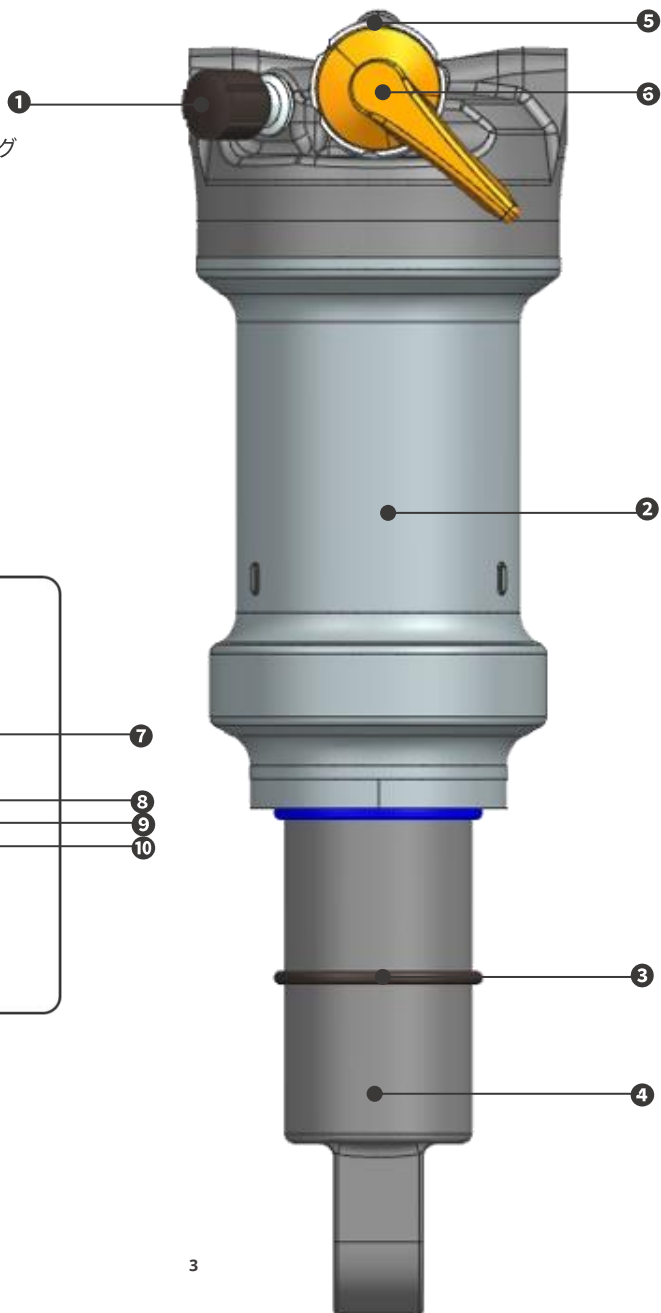
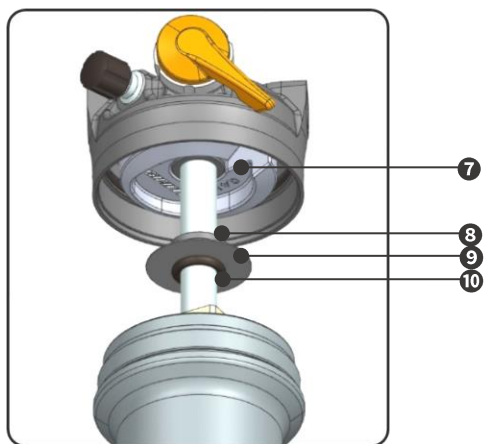
△注意

本製品の取り付け、ご使用前に取り扱い説明書の指示をよくお読みください。指示に従わない場合、深刻な怪我や死亡事故につながる可能性があります。

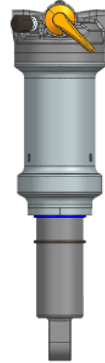
- 走行中にリバウンド及びコンプレッション(ロックアウト)を調整すると、ハンドリングの操作に影響を与え、バイクのコントロールが失われる可能性があります。
- 製品の改造は絶対に行わないでください。いかなる改造も保証の対象外となります。
- 各部の緩みや締めすぎ、破損、磨耗は予期せぬ故障の原因となります。製品の状態を定期的に確認してください。摩耗、亀裂、へこみの兆候がある場合は、直ちに使用を中止し、ジャイアント正規販売店に点検、修理、交換を依頼してください。
- 乗車前にすべてのボルトが適切に締め付けられていることを確認してください

2.各部名称・

- ① エアバルブ
- ② エアカン
- ③ トラベルインジケーターリング
- ④ ダンパーシャフト
- ⑤ リバウンド調整ノブ
- ⑥ コンプレッションレバー
- ⑦ エアトークン
- ⑧ トラベルレデューサー
- ⑨ ボトムアウトワッシャー
- ⑩ ボトムアウトバンパー



3.仕様



モデル	FLOTTRAC LITE	FLOTTRAC
Eye to Eye	165 MM	185 MM
ショックストローク	45 MM	50 MM
リバウンド調整	あり	あり
コンプレッション調整	オープン、ロックアウト	オープン、ミディアム、ロックアウト
コンプレッションチューン	ライト	トレイル
最大エアトークン数	1	1
取付方法	トラニオンマウント	トラニオンマウント
E バイクとの互換性	なし	なし
工場出荷時の空気圧	100 PSI	200 PSI
重量 (G)	280	290

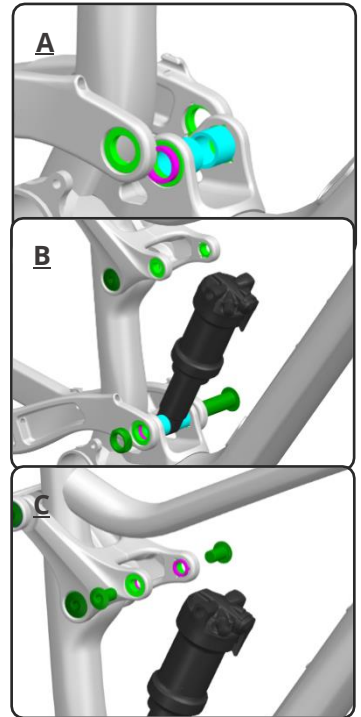
4.リアショックの取り付け、取り外し

△ 注意

- リアショックの交換は基本的なメンテナンスのスキルが必要です。作業についてご不明な点があればジャイアント正規販売店までご相談ください。
- 交換作業中は、自転車をメンテナンススタンドに固定するのが理想です。作業しやすくするため、後輪やボトルケージは取り外してください。
- 作業を始める前にフレームの取り付け部分を掃除してください。
- フレームやショックに傷を付けないよう、作業中はテープや緩衝材などで養生をしてください。

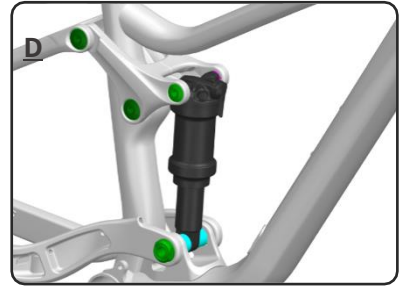
取り付け

- 下側から始めます。ワッシャー（紫色で表示）をローリンクとダウンチューブのマウントの間に配置します。ワッシャーは左右に1枚ずつです。FlexPointシステムを搭載する自転車は、チェーンを外すと作業がしやすくなります。
- 左右のアイレットスペーサー（青色で表示）をマウントの内側に取り付けます。左右のアイレットスペーサーの間に、ショックのアイレット部分を差し込みます。ローリンクのボルトを反ドライブ側から挿入します。この時にボルトの頭をプラスチック製のハンマーで軽く叩いても構いません。固定ナットをドライブ側に取り付け、指定されたトルク値で締め付けます。
- アッパーリンクの内側にアイレットワッシャー（紫色で表示）を取り付けます。ショックのアイレット部分を差し込み、ピボットボルトを指定されたトルク値で締め付けます。
- ショックポンプを使用して、ゆっくりと全ての空気を抜きます。リアフレームを押して、ショックを圧縮し、タイヤとフレームの間に十分なクリアランスが確保されていることを確認してください。



△ 注意

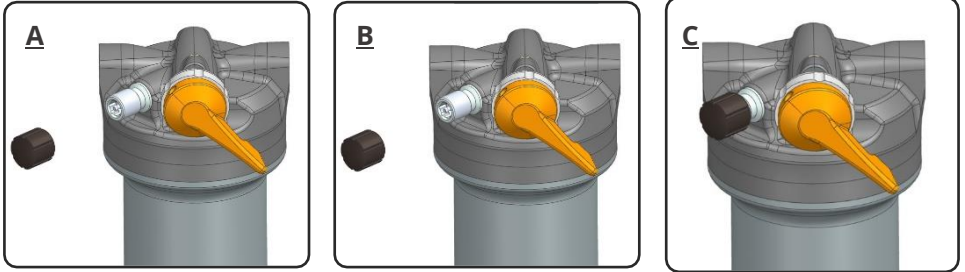
- すべてのボルト、ナットを指定されたトルク値で締め付けてください。トルク値はほとんどの場合、ボルト、ナットに刻印されています。
- タイヤとフレームのクリアランスが十分でない場合は走行せず、ジャイアント正規販売店までご相談ください。

**取り外し**

- A. 上側のピボットボルトを両方緩めて取り外します。ワッシャーを無くさないよう注意してください。
- B. 下側を緩める際は、19mm のレンチ、モンキーレンチ、プライヤーレンチ等を使用し固定ナットを押さえ、8mm の六角レンチでボルトを緩めます。後輪を取り外すと作業がしやすくなります。ワッシャーとスペーサーを無くさないよう注意してください。

5.調整

サスペンションポンプの使用



GIANT CREST FLOTRAC はエアスプリングを採用しており、ライダーの体重やライディングスタイルに合わせて空気圧を調整することができます。調整には専用のサスペンションポンプが必要です。

- A. コンプレッションレバーをオープン位置に合わせ、バルブキャップを取り外します。
- B. ポンプの接続部をしっかりと取り付けます。ポンプが正しく接続されると、現在の空気圧が表示されます。空気圧の設定については、P.11 からの「6.初回のセッティング」を参照してください。

空気圧を元の値から大きく変更(加圧/減圧)した場合、ショックを大きく 5 回程ストロークさせてください。これはエアチャンバーのバランスをとるためです。

- C. 目標の空気圧に達したら、もう一度ショックを 5 回ほどストロークさせた後、正しい空気圧になっているか確かめます。ポンプの接続を外し、バルブキャップを指できつく締めます。

⚠ 警告

- いかなる場合も最大空気圧を超えないようにしてください。GIANT CREST FLOTRAC の最大空気圧は 300 PSI です。最大空気圧を超えると深刻な破損につながり、保証の対象外となります。
- 50 PSI 未満の空気圧で走行しないでください。空気圧が低すぎるとサスペンションの機能と自転車のハンドリングに悪影響を与えます。
- 最大空気圧、または最小空気圧で適切なサグに調整できない場合はジャイアント正規販売店にご相談ください。

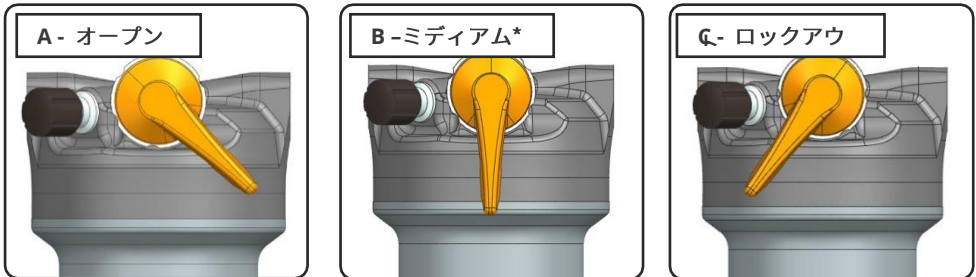
⚠ 注意

- 空気圧の調整後、ショックを数回ストロークさせてもエアチャンバーのバランスがとれない場合、空気圧の測定値が間違っている可能性があります。ポンプの接続を確認し、もう一度正しい空気圧に設定してください。
- 長期的に空気を密閉させるために、バルブキャップが重要な役割を果たします。バルブキャップは必ず取り付けてください。

目 備考

- GIANT CREST FLOTRAC は工場出荷時に 200 PSI の空気圧に設定されています。LITE バージョンは 100 PSI で出荷されます。
- ポンプを接続するたびに空気圧が数 PSI 下がりますが、これは正常です。
- ポンプの接続を外すと、シュツという空気音が聞こえます。これはポンプから空気が抜けるため、ショックからの空気漏れではありません。

コンプレッションレバー



* LITE バージョンには搭載されていません。

コンプレッションレバーはロックアウトレバーとも呼ばれ、簡単にモードを切り替えられるように設計されています。

- オープンモード**：一番滑らかにストロークし、大きな衝撃でも吸収できます。
- ミディアムモード**：平坦なトレイル、アスファルト、ほとんどの舗装路を走行するのに最適です。硬めのアクションのため、ペダルリングの効率性と衝撃の吸収を両立できます。
- ロックアウトモード**：ショックの伸縮動作を小さくすることで、ペダリングパワーを効率よく伝達できます。上り坂やスプリントに適しています。

△ 注意

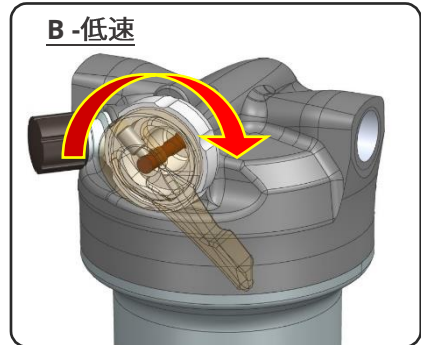
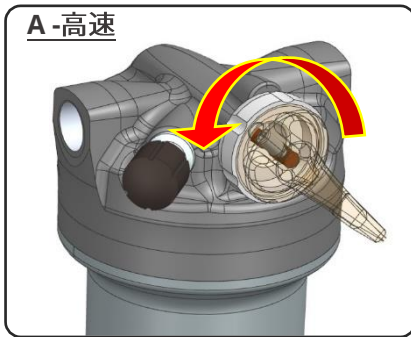
- コンプレッションレバーは指の力で簡単に切り替えられます。レバーの動きに抵抗を感じたり、スイッチがすぐに切り替わってしまう場合は、最寄りのジャイアント正規販売店へご相談ください。
- 走行中にモード切り替えを行わないでください。バイクのコントロールが失われる可能性があります。
- 自転車の操作や、トレイルの地形に慣れていない場合は、オープンモードでの走行が最適です。
- ドロップオフや大きな衝撃が想定される場合は、ロックアウトモードでの走行を避けてください。

- ロックアウトモードで大きな衝撃が加わると、ショックは一時的にロックアウトを解除して衝撃を吸収します。これはブローオフと呼ばれる安全機能です。ロックアウトをオフにしない限り、ショックはその後ロックアウト状態のままになります。

目 備考

- GIANT CREST FLOTRAC LITE はオープンモードとロックアウトモードのみが備わっています。
- ロックアウトモードでは、コンプレッションレバーが多少の遊びを持つ場合がありますが、これは異常ではありません。

リバウンド調整ノブ



リバウンド調整ノブは、コンプレッションレバーの後ろにある銀色のノブです。ショックのリバウンド速度を調整するため、内部のバルブを制御しています。

サスペンションの性能を発揮させるには、リバウンド調整を適切に行う必要があります。

- リバウンドを高速に設定する場合は、ノブを反時計回りに回します。
- リバウンドを低速に設定する場合は、ノブを時計回りに回します。

リバウンドを調整する際は、ノブを時計回りに最後まで回した状態からノブを戻し、そのクリック数を数えます。詳細な調整方法については P.12 からの 6.初回のセッティングを参照してください。



モデル	FLOTRAC LITE	FLOTRAC
リバウンド*	7クリック	15クリック

*リバウンドのクリック数は上記より1クリック多いか、少ない場合があります。これは製造時の公差によるもので機能に影響しません。

6.初回のセッティング - シンプルな手順

■ 備考

- この項では、子ども用のフルサスペンションバイク専用に設計された、CREST FLOTRAC LITE について説明しています。他のモデルについては、次の項にある初回のセッティング - 標準の手順を参照してください。

フォーステッカーの簡易マニュアル

RIDER WEIGHT		FORK		SHOCK	
KG	LB	PRESSURE (PSI)	REBOUND CLICK	PRESSURE (PSI)	REBOUND CLICK
<26	<57	15	14	67	7
26-32	57-71	15-22	12	67-82	6
32-38	71-84	22-30	10	82-99	5
38-44	84-97	30-37	8	99-122	4
44-50	97-110	37-44	6	122-140	3
50-56	110-123	44-51	4	140-157	2
56-62	123-136	51-58	2	157-173	1
62	136	60*	0	180*	0

*DO NOT EXCEED | MAX. TOKEN QTY: 2

GIANT CREST FLOTRAC LITE は、MAESTRO と FlexPoint サスペンションシステムとの組み合わせを念頭に設計されています。上図の簡易マニュアルは、[ロワーレグの左側後方](#)に表示されています。

簡易マニュアルでは、初心者からベテランまで、ほとんどのライダーに適した基本設定を行えます。

以下、簡単な手順を紹介します。

1. RIDER WEIGHT の行を確認します。
RIDER WEIGHT は、体重に加えて、ヘルメット、バックパック、プロテクター、シューズなど、すべてのライディングギアを装着した状態を指すことに注意してください。
2. 対応する空気圧に設定します。調整については P.7 「サスペンションポンプの使用」に記載されている手順に従います。この空気圧で適切な 30% サグを得られるはずですが。
3. リバウンドのクリックを設定します。クリック数はリバウンドノブを完全に時計回りに回して締めこんだ状態から、緩める方向に数え始めてください。
4. これでセッティングが完了です。試しに走行してみてください。

目 備考

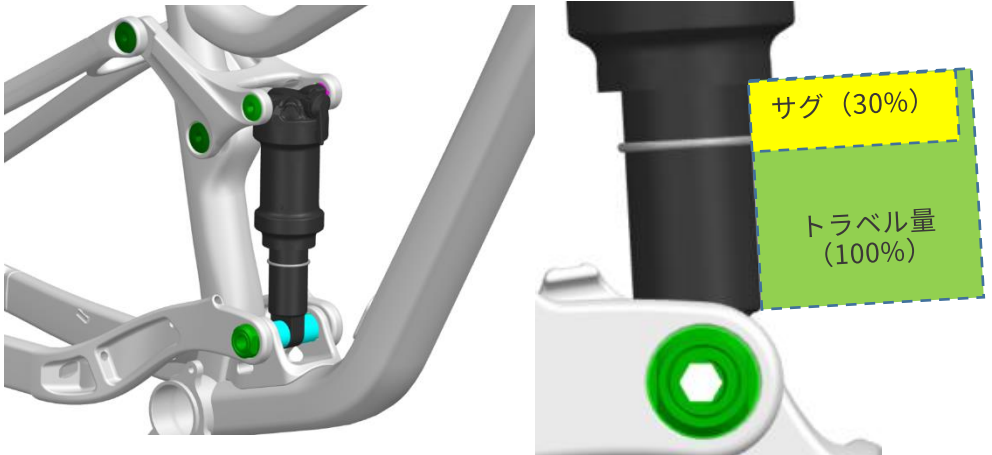
- ライディングスタイル、地形、トレイルの状況に合わせて、常にセッティングを試行錯誤してください。セッティングは一度に大きく変更せず、空気圧の変更は5 PSI 単位、リバウンド変更は1~2 クリック単位などで調整することを推奨します。

7.初回のセッティング - 標準の手順

サグの設定

サグの推奨値は30%です。ただし5%程上下させてサグを調整しても問題ありません。

1. 自転車を壁に寄りかけます。ヘルメット、バックパック、プロテクター、シューズなど、すべてのライディングギアを装着して自転車に乗ります。
2. ショックを数回ストロークさせた後、壁に寄りかかった状態で、ニュートラルな姿勢をとります。
3. ショックをストロークさせないよう、トラベルインジケータリングがエアカンに触れるまで、慎重に引き上げます。
4. ショックをストロークさせないよう、ゆっくりとバイクから降ります。エアカンとトラベルインジケータリングとの距離を測定します。



5. ショックのトラベル量でこの距離を割ると、現在のサグが分かります。
6. 現在のサグが30%以下 ⇨ 空気圧を減らして、ステップ1から作業を繰り返します。
現在のサグが30%以上 ⇨ 空気圧を増やして、ステップ1から作業を繰り返します。

7. 変更ごとに 10~20 PSI の範囲で、数回繰り返します。
8. 適切なサグ設定に達したら、リバウンド設定へ進みます。

リバウンドの設定

リバウンドの設定は、何度かテスト走行を行いながら調整する必要があります。

1. P.9「リバウンド調整ノブ」の項を参照してください。まずはリバウンドを中間地点に設定します。
2. 平坦か、緩い下りのある簡単なトレイルに行きます。
3. ご自身のスキルレベルで十分に対応できる速度で試走してください。
4. ショックが地形にどう対応するかを確認します。

ショックが深く沈む場合：リバウンドを 4 クリック*反時計回りに回し、スピードを遅くします

自転車「上下方向に」跳ねる場合：リバウンドを 4 クリック*時計回りに回し、スピードを速くします。

* LITE バージョンでは 2 クリックずつ調整してください。

5. 新しい設定で同じ箇所を走行します。ステップ 3 と 4 を繰り返します。ただし、2 回目以降は 2 クリックずつ調整してください。
6. 希望のセッティングになるまで繰り返します。

△ 注意

- 上記の設定は基本設定である点に注意してください。トレイルの地形や路面状況が劇的に変化する場合は、それに合わせてリバウンド設定を変更する必要があります。
- 難しいトレイルや、ドロップオフ、慣れていないトレイルにチャレンジする場合は、リバウンドを 2 クリック増やしてから調整を開始することを推奨します。

目 備考

- 後から参照できるように、サイクルコンピューターやサイクリングアプリに、空気圧とリバウンド設定をメモしてください。
- または、下記の表をメモとしてご使用ください。

日付	トレイル	空気圧 (PSI)	リバウンド (クリック)

8. トークンの取り付け

⚠ 警告

トークンを取り付ける場合は、エアカンを外す必要があります。ショックポンプを使用して、必ずすべての空気を抜いてください。圧力のかかった状態でエアカンを外すと、深刻な怪我や死亡事故の原因となります。

GIANT CREST FLOTRAC の純正部品以外は使用しないでください。

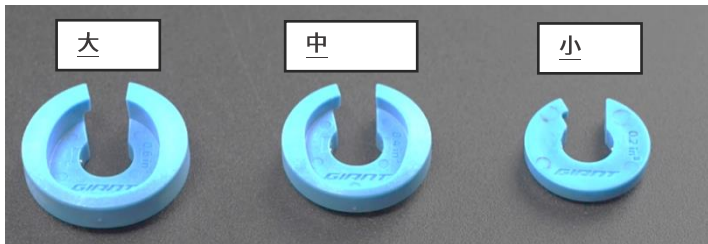
トークンにはサイズがあります。複数のトークンを同時に使用しないでください。

トークンの設定が不適切だと、異音や故障の原因となります。ご不明な点はジャイアント正規販売店へご相談ください。

📖 備考

- 工場出荷時からトークンが取り付けられている場合があります。
- トークンの交換後、再度サグ調整が必要な場合があります。

近年のサスペンションは、エアスプリングの採用により軽量で、ほとんどのライダーの体重に合わせられる汎用性を持っています。さらに性能を向上させるため、内部に専用の「トークン」を追加できます。このトークンはエア室の体積を変えることで、ストローク後半の特性を変更できます。これはボトムアウト特性とも呼ばれます。



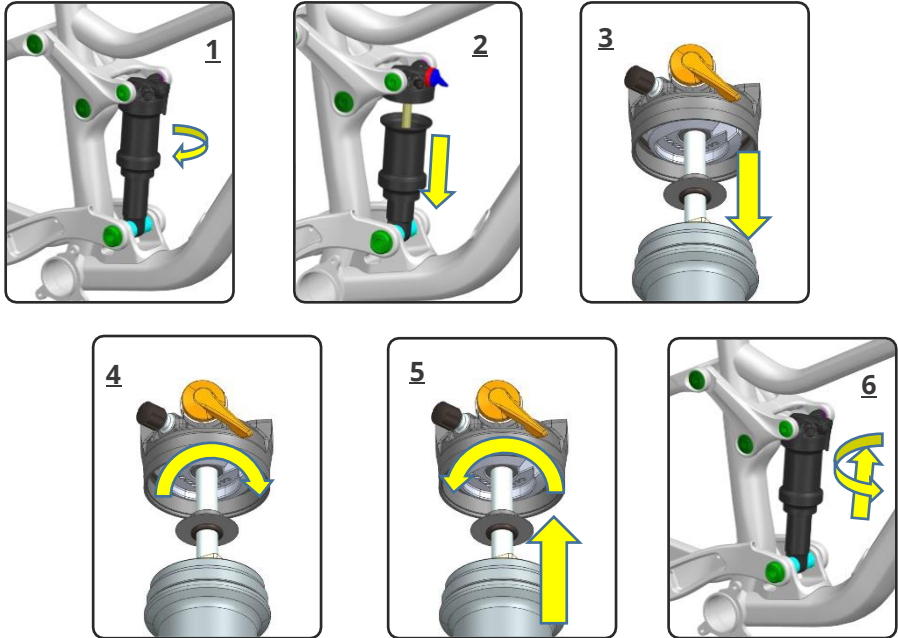
- A. サグとリバウンドを正しく設定していても、ショックが頻繁に底付きしたり、ドロップオフで底付く感覚がある場合。

トークンを追加するか、現在のトークンより大きなものに変更することで改善できます。

- B. サグとリバウンドを正しく設定しても、大きなドロップオフでフルストロークしていない場合。

トークンを取り外すか、現在のトークンより小さなものに変更することで改善できます。

トークンの取り付けは比較的簡単です。次の手順をご覧ください。



1. ショックとその周囲を掃除します。ショックポンプを使用して、すべての空気をゆっくりと抜きます。両手でエアカンをしっかり握り、上から見て時計回りに回し、エアカンを上部のアイレットから外します。
2. トークンの場所に手が届くまで、ボトムアウトバンパー、ワッシャー、トラベルレデューサー（取り付けられている場合）を引き下ろします。

3. 既にトークンが取り付けられている場合、トークンを下から見て時計回りに回し、上部のアイレットから引き抜きます。
4. トークンは取り付け方向が決まっています。GIANT ロゴのある面が上を向くようにしてください。トークンのボールベアリングを溝に合わせ、止まるまで反時計回りに回します。
5. トラベルレデューサー、ワッシャー、バンパーを元の位置へ押し込みます。
6. エアカンを上部アイレットに取り付けます。ステッカーが前を向くまで、締め付けてください。
7. 元の空気圧まで加圧してから、走行をお楽しみください。

9. メンテナンスの間隔

⚠ 警告

- サスペンションのメンテナンスは、ジャイアント正規販売店またはサービスセンターが行う必要があります。不適切なメンテナンスが原因で、機能や品質に問題が生じた場合は保証の対象外となります。
- ショックを掃除する際は、中性洗剤を使用してください。
- 高圧洗浄機を使用しないでください。

📖 備考

- 新品やメンテナンス直後は、エアカンからわずかにオイル漏れをすることがありますが、異常ではありません。丁寧にふき取ってください。
- サスペンションの摺動部は、表面がいずれは摩耗します。定期的なメンテナンスは、良好な状態を保つための予防手段として考えてください。
- 以下は推奨される基本的なメンテナンスです。レースや、過酷な条件で使用される場合は、メンテナンス間隔を短くすることが推奨されます。

作業内容	走行毎	50 時間の走行	150 時間の走行
中性洗剤を使用して、全体を掃除する。 ひび割れやオイル漏れが無いか確認。	✓		
エアカンのメンテナンス。シールの交換を含む、50 時間ごとのメンテナンスを実施。		✓	
完全なオーバーホール。ダンパーのオイル交換、窒素の再充填を含む、150 時間ごとのメンテナンスを実施。			✓

10.品質保証規定

ジャイアントは GIANT CREST FLOTRAC を購入日から 2 年間保証します。

本保証は、製品を新品でジャイアント正規販売店から購入し、その販売店で取り付けられた場合に限り適用されます。

限定保証

別段の定めがない限り、上記の保証または黙示的保証に基づく保証内容は、不具合のあるパーツと同等かそれ以上の価値があるとジャイアントが独自に判断するパーツへの交換のみに限らせていただきます。この保証は購入日より開始され、お買い上げいただきましたお客様ご本人にのみ適用されます。他人へ譲渡することはできません。ジャイアントはいかなる場合においても、契約、保証、過失、製造物責任、またはその他の理論に基づくものであっても、直接的、二次的、派生的に起こった人身傷害、物的損害、経済的損失に対して責任を負うことはありません。

保証できない事項

上記の保証または黙示的保証は、以下の事項には適用されません。

- 組み立てや材料の不具合がない状況における部品の通常の磨耗。
- ジャイアント正規代理店以外がサービスを提供した製品。
- 製品を元の状態から改造した場合。
- 通常とは異なる状況での使用。レース活動、商用、または本製品の設計目的以外の目的で使用した場合
- 本書の指示に従わなかったために生じた損害。
- ジャンプ、ダウンヒル、およびその練習などでの使用。または過酷な条件や気候にさらしたり、その中で製品を操作した結果として生じた塗装、仕上げ、デカールの損傷。
- パーツ交換または修理にかかる工賃。

本保証書で提供されているもの、およびすべての追加的な保証によるものを除き、ジャイアントとその従業員、および販売店は、ジャイアント製品に起因するあらゆる損失や損害に対し、その責任を負うことはありません（偶発的または派生的な損失、不注意や不履行による損害を含む）。

ジャイアントはここで明記した、または明記していない保証以外の内容を、保証として行うことはありません。

製品価値や特定の目的に対する適合性に関する事柄を含む、ここに明記されていない全ての保証は、上記の保証期間内のみ適用されるものとなります。

保証を受ける場合には、ジャイアント正規販売店までお申し付けください。保証を受ける場合には、購入時のレシート、またはその他の購入日を証明するものがが必要です。

海外で購入された製品の保証は有償となり、追加の制限を受ける場合があります。保証期間および詳細は国ごとに異なる場合があります。この保証はお客様に特定の法的権利を与えるものです。これらの権利は、居住地により異なる場合があります。この保証はあなたの法的権利に影響を与えません。